日本アルプス縦断 山行記録（報告）

神戸勤労者山岳会創立50周年記念

無積雪期	積雪期	ピークハント	ラウンド	縦走

山域	南アルプス・光岳～荒川岳
日程	2016.8.15～20
メンバー	L.井上(圭)、井上(裕)
アクセス	[往路] 8/14 神戸→新名神→新東名島田金谷IC→赤石温泉白樺荘 8/15 白樺荘→畑薙第一ﾀﾞﾑ臨時駐車場-(ﾊﾞｽ)→茶臼岳登山口・畑薙大吊橋 [復路] 8/20 椹島-(ﾊﾞｽ)→臨時駐車場→新東名島田金谷IC→新名神→神戸
コースタイム	8/15 畑薙大吊橋7:10→ｳｿｯｺ沢小屋8:45→横窪峠10:15→茶臼小屋12:50 8/16 茶臼小屋4:18→茶臼岳4:45→易老岳6:35→9:02光岳9:10→光石9:20→ 光岳小屋9:45→易老岳11:45→茶臼岳13:40→茶臼小屋14:10 8/17 茶臼小屋6:15→8:03上河内岳8:06→聖平小屋10:00 8/18 聖平小屋5:00→7:26聖岳7:40→兎岳9:35→中盛丸山11:20→百間洞12:22 8/19 百間洞山の家5:02→百間平5:58→7:45赤石岳7:58→荒川小屋9:35→中岳 11:20→12:40荒川(悪沢)岳12:55→千枚岳14:00→千枚小屋14:34 8/20 千枚小屋5:15→蕨段6:28→岩頭見晴8:00→椹島9:25
感想・コース状況	・台風7号の接近により不安定な天候。8/17の通過後も雲の多い天候。 ・畑薙大吊橋は高さと長さで迫力がある。 ・天候が変わりやすい状況のため、光岳へは茶臼小屋からの往復に変更する。 ・光岳から10分程度のところにある光石は規模が大きく行く価値は十分ある。 ・8/17は強風のため出発を遅らせ聖平小屋10時着。次の宿泊地は遠く、ここで泊。 シュラフを干し、昼食にラーメンを作り、コーヒータイムも。のんびり過ごす。 ・百間洞下降点の道標が倒れており、誤って大沢岳方面に入った人の話を何度か聞く。 ・富士山は茶臼小屋からチラッと見えただけであとは姿を見せず残念だった。 ・この山域ではトリカブトの花が目立つ。鹿の食害から植物を守るため柵を設けていた。 ・井川観光協会の施設に宿泊すると茶臼叉は聖岳の登山口まで送迎バスが利用でき、 東海フォレストの施設に宿泊すると椹島までの送迎バスが利用できる。 ・下山後赤石温泉白樺荘の温泉(500円)に立寄る人が多い。通り道の接岨峡温泉会館に 行く。素朴で空いてて400円。昼食もおいしい。 ・稜線上はドコモが入りやすい。茶臼小屋、椹島、白樺荘は電波が入らない。
コース全体図（地図） 費用	

写真		
	畑薙大吊橋入口。茶臼岳への登山口。 いざ出発。	畑薙大吊橋 橋長約181㍍、歩道部約0.4㍍ 大井川水面から約30㍍。少し怖かった。
	茶臼岳山頂。まだ暗く雨の中。	光岳山頂。樹林の中の地味な頂上。 ここから光石に向かう。
	光石。石灰岩の白い岩 光岳の名前の由来。 見晴らし良く、眺めは最高～	赤い屋根の茶臼小屋へ戻る道。 ここから富士山の頭がチラッと見えた。
	聖岳山頂。 あいにくのガスで眺望なし。	聖岳を過ぎて兎岳に向かう。 ここから百間洞までアップダウンが続く。

写真

赤石岳への道。気持ちのよい尾根歩き。

赤石岳頂上。
ガスのため、ここも眺望なし。

悪沢岳への道。後ろは荒川中岳。

荒川東岳（悪沢岳）頂上。

千枚岳への道のお花畑。
トリカブト、アサギリソウが目立つ。

今回の山行もやっと終り。
もう少し歩くと椹島。

聖平小屋でﾌﾙｰﾂﾎﾟﾝﾁが無償で提供